

千葉県循環器病対策推進協議会 令和5年度第2回脳卒中部会開催結果

1 日時 令和6年1月22日（月） 午後6時00分から午後6時40分まで

2 開催方法 オンライン開催

3 出席委員

（委員：総数名12中11名出席）

本宮委員、石垣専門委員、瀨瀨専門委員、小林（英一）委員、古口委員、寺口委員、浅野委員、田中委員、堀川委員、角南委員、金江委員

（順不同）

4 会議次第

（1）開会

（2）挨拶

（3）議事

第2期千葉県循環器病対策推進計画（試案）について

（4）閉会

5 会議概要

○議事 第2期千葉県循環器病対策推進計画（試案）について

○議事 第2期千葉県循環器病対策推進計画（試案）について

（委員）

- 資料1のNo.7「救急搬送の取り組み」について、県が作成した啓発ホームページのアクセス件数を指標とすることはいいアイデアかと思うが、実際にアクセス件数を上げるために、県ではどのような方策を考えていますか。

（事務局）

- 例えば、脳卒中については「脳卒中月間」といったイベントがあるので、そのような機会を捉えて、県ホームページの情報をSNSで発信するなど、アクセスしやすい環境づくりを進めていきたいと考えています。

（委員）

- いろいろな啓発活動のたびに、県はこういうことをやっていますというのがいいと思います。患者手帳も評判が良く、脳卒中になった患者さんや患者さんのご家族に対して、ここにしっかりした情報があるということを、ぜひ述べて欲しいと考えています。

(委員)

- ・ 資料1のNo.9「人材確保」について、このような事業を実施していても不足していると言われているので、現在、実施している事業以外に何か考えがありますか。

(事務局)

- ・ こちらの取組以外の内容につきましては、担当課に確認した後、報告させていただきます。

(委員)

- ・ (救急搬送時間の全国と県との比較について意見したが、) 疾患別の救急搬送時間の資料があればと思ったのだが、存在しないのであればやむを得ない。

(委員)

- ・ 「第5章 感染症発生・まん延時や災害時等の有事を見据えた医療提供体制」について、この4月から災害支援ナースもDMATと同じ災害派遣医療チームに位置付けられることになっている。災害支援ナースの登録数なども必要ではないか、また、保健医療計画も同じような計画になると思うが、県の考えがあれば教えていただきたい。

(事務局)

- ・ 保健医療計画の災害医療の分野において、災害支援ナースの登録者の増加ということも取り上げられていると認識している。ご意見を踏まえ、保健医療計画との整合を図るような形で記載ができるか検討させていただきます。

(委員)

- ・ ちょうど変更となる境目なので、非常に難しいかとは思いますが、災害支援ナースは感染症も災害の両方でも派遣が行われるシステムなので、是非入れていただきたい。

(委員)

- ・ 資料2-4、計画の55ページの飲酒に関する部分の評価指標ですが、「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合」とあるが、文言として分かりにくい。最初に男性1日当たりの摂取量を40グラム、女性20グラムと定義しているのですが、1日当たりアルコール摂取量40グラム、20グラムと、しっかり書いた方が県民の皆様にも分かりやすいし、目標として、県民の方がちょっと飲みすぎだなといったような自覚も生まれると思う。具体的な数字を出した方がいいのではないかと。

(事務局)

- ・ ご指摘の内容につきましては、担当課と調整させていただきたいと思います。

(委員)

- ・ 指標設定は非常に重要だと思いますし、今回、新たに入ってきたものもあるので、ぜひ委員の皆様で精査していただき、お気付きの点があれば、後からでも専門的立場から、事務局に連絡いただければと思います。

6 閉会 午後6時40分